SUN COMMUNICATIONS　NEWS RELEASE

報道関係各位

株式会社サンコミュニケーションズ
2007年5月吉日

ﾓﾊﾞｲﾙﾃﾞｰﾀ通信ｶｰﾄﾞ対応　高信頼性ｱｸｾｽﾙｰﾀ　『Rooster-RW Pro』 新発売

「ノイズや静電気など厳しい環境に対応し、自動販売機、監視装置等の機器への組み込みによる無人環境での安定した運用を可能とする最新モデル」

Rooster-RW Pro 『SC-RS601GK』
標準価格　　　オープンプライス

＜概要＞

株式会社サンコミュニケーションズ（本社：愛知県江南市、代表取締役社長：丹羽正義、以下サンコミュニケーションズ）はこの度、現在好評発売中のモバイルデータ通信カード/ブロードバンド両対応高速アクセスルータRooster-RWシリーズの高性能上位モデルとして、耐ノイズ、耐静電気性能を大幅に向上させ、無人環境での安定した運用を実現させる各種機能を新たに実装した新商品『Rooster-RW Pro』型式名『SC-RS601GK』を平成19年5月30日に新発売致します。

『Rooster-RW Pro』は（株）ウィルコムのAIR-EDGE PRO/AIR-EDGE/Two LINK DATA、（株）NTTドコモのFOMA、ソフトバンクモバイル（株）のコネクトカード、KDDI（株）のCDMA1XWIN等の各種モバイルデータ通信カードに対応し、優れた耐環境性能を実現した高信頼性アクセスルータです。ご好評頂いております従来機種「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」のほとんどの機能を継承した上で、耐ノイズ、耐静電気性能を大幅に向上させ、自動販売機、映像監視装置等への組み込みによる無人環境において移動体通信による安定運用を実現する各種機能を新たに搭載致しました。

無人環境において移動体通信による安定運用を実現させる為、ハードウェアの耐環境性能向上に加え、「モバイルデータ通信カードを24時間毎に電源OFF/ONする」l機能、「Roosterの電源を35時間又は6日間毎にハードウェア処理で電源OFF/ONさせる」機能、「Roosterを24時間毎にソフトウェア処理で自動電源OFF/ONさせる」機能を新たに搭載しております。
無人運用時、「モバイルデータ通信カードを24時間毎に電源OFF/ONする」l機能と「Roosterの電源を35時間毎に電源OFF/ONさせる」機能を併用して設定しておけば、移動体通信カードに何らかの障害が発生した場合（Rooster-RWProの動作に異常が無い状態）でもモバイルカードのリセット又はRoosterの電源OFF/ONにより自動で復旧させる事が可能になります。

また、『Rooster-RW Pro』ではウィルコム社のAIR-EDGEシリーズ接続時、電話番号、電界強度、位置情報（緯度、経度）を設定画面内に表示する事が可能となっておりますので、設置時に電界強度や位置情報の確認が可能となります。

現在のモバイルデータ通信端末は、従来のノートPCによるデータ通信のみならず、自動販売機、映像監視装置等機器内への組み込み等無人環境にて様々な用途で利用されており、より安定した運用が求められております。

この度の新製品『Rooster-RW Pro』は『Roosterシリーズ』で多くの企業向け納入実績により培った高い信頼性を継承しつつ、無人運用に最適な機能強化を図りました。今後サンコミュニケーションズでは各通信事業者様、Sier様等と協力して企業向けにモバイルを活用したソリューション提案のさらなる推進を目指します。
尚、ご好評頂いております『Rooster-RWシリーズ』は継続して販売致します。

＜販売価格、発売日＞

商品名	型式名	標準価格(税込み)	発売日	JANコード
Rooster-RW Pro	SC-RS601GK	オープン	2007 年 5 月 30 日	4582131720171

Rooster-RW Proの主な特長

●耐環境性能が大幅に向上

厳しい環境化でも安定した運用を行う事が出来る耐環境性能の向上を図る為、従来機種「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」のハードウェアの全面リニューアルを行いました。「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」のほとんどの機能を継承した上で、耐ノイズ、耐静電気性能等を大幅に向上させ、自動販売機、映像監視装置等への組み込みによる無人環境において移動体通信による安定運用を実現する各種機能を新たに搭載致しました。

●長期間の安定運用を実現する電源OFF/ON機能

ハードウェアの耐環境性能向上に加え、「モバイルデータ通信カードを24時間毎に電源OFF/ONする」、「Roosterの電源を35時間又は6日間毎にハードウェア処理で電源OFF/ONさせる」機能、「Roosterを24時間毎にソフトウェア処理で自動電源OFF/ONさせる」機能を新たに搭載しております。

「モバイルデータ通信カードを24時間毎に電源OFF/ONする」機能と「Roosterの電源を35時間毎に電源OFF/ONさせる」機能を併用して設定しておけば、移動体通信カードに何らかの障害が発生した場合(Rooster-RW Proの動作に異常が無い状態)でもモバイルカードのリセット又はRoosterの自動電源OFF/ONにより自動で復旧させる事が可能になります。

また、「Roosterを24時間毎にソフトウェア処理で自動電源OFF/ONさせる」機能と「Roosterの電源を35時間毎に電源OFF/ONさせる」機能を併用して設定しておけば、Roosterにソフトウェア上何らかの障害が発生した場合でも、35時間毎にハードウェア処理により強制的にRoosterの電源をOFF/ONさせる事が可能です。

これら機能によりRooster及びモバイルデータ通信カードの電源を定期的にOFF/ONさせる事で、長期間の安定した運用を行う事が可能になり、無人拠点に設置される場合などで安心してご利用頂けます。

●強力なウォッチドック機能

従来機種「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」で搭載されていたソフトウェアウォッチドック機能に加え、Rooster本体のCPUに何らかの影響を受けて正常な動作が不能になった場合には、即座に電源をOFF/ONするハードウェアウォッチドック機能を実装しております。
また、モバイルデータ通信カードが連続して12回ダイアルアップに失敗すると、モバイルデータ通信カードの障害と判断し、即座にモバイルデータ通信カードの電源のみをOFF/ONさせ復旧を図る事が可能です。

●モバイルデータ通信カードのステータス情報表示機能

ウィルコム社のAIR-EDGEシリーズ接続時、カードの電話番号、電界強度、位置情報(緯度、経度)を設定画面内に表示します。
設置時に電界強度や位置情報の確認が可能となります。
※Roosterの電源投入時に取得した情報を表示します。

●FOMA対応のWakeOnVoice機能

従来機種「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」では不可能だったFOMAカード接続時の『WakeOnVoice』機能に対応しました。
FOMAカード接続時に外部のFOMA音声端末よりAV通信モードでの着信をトリガとして、自動ダイアルアップを行わせる事が可能となりました。

●従来機種のRooster-RWと高い互換性。

従来機種「Rooster-RW(SC-RS5FJ)」で搭載されている機能は「無線LANアクセスポイント機能」、「設定ウィザード」を除いて全て継承しております。

●NAT及びファイアウォール機能搭載のダイアルアップルータ機能

LAN側からWAN側に向けてのパケット送出を受けて自動でダイアルアップ接続を行う事が可能です。
またNAT/IPマスカレードによるアドレス変換機能、ファイアウォール機能を搭載しています。

●無通信監視タイマ機能。

LAN側からWAN側に向けてのパケット送出を常時監視し、パケット送出停止後、Roosterに任意に設定した時間が経過すると自動的にモバイルデータ通信カードの回線接続を切断します。

●リモートアクセス機能。

PHS、FOMA等のモバイルデータ通信カードによる1回線収容のリモートアクセス機能を搭載しています。社内LANなどのイントラネット環境に設置すれば、外部からモバイルデータ通信カードなどによる64/32Kbpsダイアルアップ接続環境を構築する事が可能となります。
またリモートアクセス環境の構築では、第三者による不正アクセスを防ぐ高度なセキュリティと、利用者の権限に応じたアクセス管理が重要となります。Rooster-RW Proでは認証方式として**着信番号(CLID)/CHAP**に対応しています。
発信者番号を利用した電話番号認証(CLID)を50件まで設定可能です。またユーザIDとパスワードによるユーザ認証(CHAP)及びNAT/ファイアウォール機能と併用して利用すれば、強固なセキュリティの構築が可能となります。

●アドレス解決機能(グローバルIPアドレス通知機能)

ISPへ接続する度に変化するグローバルIPアドレスを、あらかじめ設定されているメールアドレスへ通知する事が可能です。従来はグローバルIPアドレスが変化する為、固定のグローバルIPアドレスを取得しなければ、システム構築を行いにくかったのですが、本機能により、低コストによる独自のシステム構築が行い易くなります。

●ダイナミックDNS機能

ヴィ・インターネットオペレーションズ株式会社様が運営するASPサービス「どこでもカメラ」（http://www.vio.co.jp）及びDDNSサービスであるDyndns.org※　に標準で対応しております。※Dyndns.orgについては保証外です。
また、お客様独自でDDNSサーバ構築を行う事を可能とする為、弊社標準仕様としてsuncomm.DDNS※をご用意しております。
※suncomm.DDNSは弊社が運営するDDNSサービスではありません。

NEWS RELEASE

● Rooster-RWPro仕様

製品名	Rooster-RW Pro
JANコード	4582131720171
LANポート WANポート PCMCIAポート	4ポート(10BASE-T/100BASE-TX、AUTO MDI/MDI-X対応) 1ポート(10BASE-T/100BASE-TX、AUTO MDI/MDI-X対応) 1ポート(3.3V/5V両対応)
LED	前面5個/背面8個
CPU	MIPS CORE
Flash ROM	1MB
RAM	4MB
リセットスイッチ	1個
動作環境条件	周囲温度5～40℃、周囲湿度25～80%(結露なきこと)
耐ノイズ性 ACラインノイズ DCラインノイズ	 ±2000V パルス幅100ns/1000ns ±2000V パルス幅100ns/1000ns ※フェライトコア非接続時
耐静電気性 直接放電 気中放電	 ±10KV LAN端子金属部 ±10KV LAN端子金属部
電源	AC100V(50/60Hz)
最大消費電力	7.5W
外形寸法	35(W)×146(H)×111(D)mm (付属物/ケーブル/突起物は含まず)
重量	210g
付属品	UTPケーブル(1本)、取扱説明書(CD-ROM)、保証書 ACアダプタ、縦置きスタンド、PCカードスロットフタ
電源制御	ハードウェア、ソフトウェア、モバイルカードの各種制御 ※本体電源OFFから10秒±5秒で電源ON
ハードウェア ウォッチドック 信号受信タイミング 発動条件 発動動作	 常時監視(1秒毎) 信号不受信から1分30秒後 本体電源OFFから10秒後に再起動
ルーティング/ プロトコル	IPのみ/デフォルトルート固定
アドレス変換	NAT/IPマスカレード バーチャルサーバ(12件設定可)/DMZホスト(1件設定可) IPsec/PPTPパススルー
保証期間	1年間

型式名	SC-RS601GK
DHCP	サーバ機能(LAN側最大253クライアント) クライアント機能(WANポートのみ)
WANプロトコル	PPPoE同時セッション1
ダイヤルアップ	PPP
認証機能	PAP/CHAP
ステータス	状態/ダイアル先番号/ユーザー名/グローバルIPアドレス/DNSサーバ表示
ログ	モバイルカード/WANハートビート/アドレス解決/パケット通信
リモートアクセス プロトコル 認証方式	 PIAFS2.2/2.1/2.0/1.0/FOMA64K(モバイルカードに依存) PAP、CHAP、CLID×50件
WakeOn ﾒｯｾｰｼﾞ認証登録 着信番号認証	 1件 CLID×16件
アドレス解決 アドレス登録 メッセージ登録 プロトコル	 1件 1件 SMTP、POP
ダイナミックDNS 更新時間設定	どこでもカメラ、DynDNS 可能
WANハートビート 更新時間設定	WANゲートウェイ固定 可能
無通信監視タイマ	設定可能
ダイアルアップ 発信条件 手動発信/切断 ダイアルアップ先設定	 LAN側ﾊﾟｹｯﾄ送出による/WANﾊｰﾄﾋﾞｰﾄ/手動接続 可能 1件
FOMA LAN接続	オープン/クローズ接続
モバイルカード情報表示	自局電話番号、電界強度、位置情報
アップデート	WWWブラウザでのアップデート
ファイアウォール/ フィルタリング	プロトコル/ポート番号/方向(IN/OUT)許可/遮断
	モバイルカード/Ipsec/全てから選択
	最大36件
ファームウェア設定/管理	WWWブラウザでのセットアップ インターネット経由のリモートセットアップ

- 「Rooster」「SLEAD」「Suncommunications」は株式会社サンコミュニケーションズの登録商標または商標です。
- その他、記載の社名、製品名はすべて各社の商標または商標です。
- 現在開発中の為仕様は変更される場合があります。

株式会社サンコミュニケーションズ
ホームページ:http://www.suncomm.co.jp
本社〒483-8555 愛知県江南市古知野町朝日250
TEL:0587-55-7750(代) FAX:0587-55-0815
報道関係者各位のお問合せ先 TEL:0587-55-7750(代) 森田友美
ユーザーサポートセンター(お客様問い合わせ) TEL 0587-55-0161